

アナタはナニイロ?

誰にもある個性を色で表現してみました。あなたはどんな色が混ざっている?
自分の「いいところ」や「苦手」を探してみましょう。思い当たるアルファベットの旗に○をつけてください!

1番が大好き! Rへ	急な予定の変更が苦手 Rへ	時刻表、電車展開図が大好き!! Rへ	うす暗い方が落ち着く Rへ	正しくないと許せない Rへ
人に助けを求めるのが苦手 Gへ	記憶力がとても良い Gへ	食の好き嫌いが多い Gへ	人に話しかけたいけど緊張しちゃう Gへ	人が叱られていると怖くてたまらない Gへ
ひとりの時間がないとダメ Aへ	大きな音が怖い Aへ	好きなことに没頭しすぎる Aへ	イヤだと言えずガマンしてしまう Aへ	アートに関心が高い Aへ
整理整頓が苦手だ Oへ	忘れ物が多い Oへ	ついつい遅れちゃう Oへ	ひらめきが多い Oへ	叱られてもこりない Oへ
おもしろくて人を笑わせるのが好き Yへ	色んなことに興味がある Yへ	なんでも触っちゃう Yへ	よく動く! マメである Yへ	順番を待つことが好きではない Yへ

Rに○のつく人はレッド系

- ・他人の欠点を指摘しがち
- ・急な予定の変更が受け入れにくい
- ・正義感が強く規則性を大事にしている

Gに○のつく人はグリーン系

- ・予測がつかないことは不安になる
- ・人が好きだけドイアと言えず、ずっと一緒だと疲れる
- ・他人の気持ちに敏感で、優しく穏やか

Aに○のつく人はアクア系

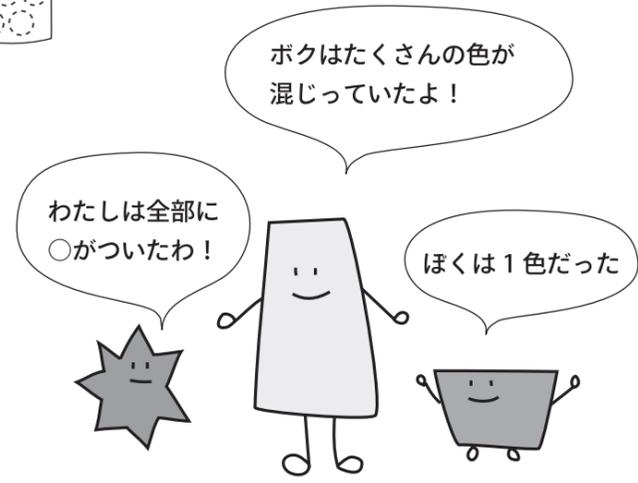
- ・集中力が高く、なかなかやめられない
- ・人との関わりを、わずらわしく感じる
- ・感覚が繊細で、独創的なセンスを持っている

Oに○のつく人はオレンジ系

- ・あわてん坊で忘れ物や失敗が多い
- ・注意力が散漫で、うまく片付けられない
- ・アイデアマンで立ち直りが早く人情派

Yに○のつく人はイエロー系

- ・気持ちのコントロールがうまくできない
- ・集中力が続かず、じっとしてられない
- ・実行力があって、仲間を大切にす



みなさんはどんな色合いになったでしょうか?
それぞれ持っている個性はその人だけのオリジナルのものです。それって素敵なことですね。でも、その個性が強すぎて、本人やまわりの人たちが困っているとしたら...そのときは、何か助けが必要かもしれません。自分自身や相手がどんな特徴なのかを知り、その特徴が理由で周囲とうまくいかなかったり、困ったりしているのだと、みんなで理解することが大切です。
どんな風に工夫をすると、助けることができ、子どもたちの可能性をより広げられるかを、いっしょに考えていきませんか?

参考: 星山麻木 / 武蔵野幼稚園 著「気になる子もみんないきいき幼稚園〜ここからはじめよう、幼稚園の特別支援教育〜」 監修 星山 麻木
本紙の一部あるいは全部の複製、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本紙を許可なく再配布することは、いかなる場合も著作権法違反となります。© いろいろなカタチ鎌倉・鎌倉市

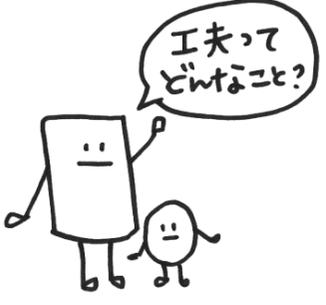
こどものみかじ

学校から帰ってきて「やらないといけないこと」があるのに、いつもできない...ということはありますか?
小さな手助けで、うまくいかない「生活の流れ」を変えるのも、暮らしをスムーズにする工夫の一つです。

今日のひと工夫

- ④ 4:00 しゅくたい
- ⑤ 5:00 タジはん
- ⑦ 7:00 おふろ
- ⑧ 8:00 ねる

『見通しを立てる』
『本人と決める』



「どうしてできないの?」じゃなくて、「どうしたらできるだろう?」って思っほしいなあ

工夫がない場合



工夫があると、こう変わるかもしれません

工夫がある場合



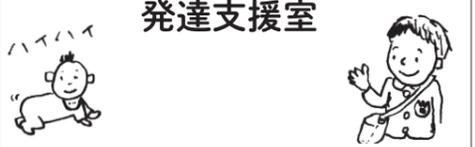
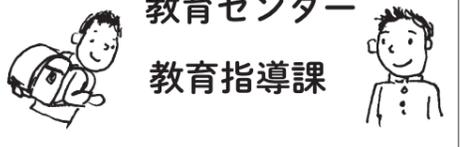
たて笛の穴を完全にふさげず、へんな音が出ちゃう

うおの目パッドを穴の上にはる

穴をしっかりとふさげると音が出やすくなるよ!

わたしたちはみんな、それぞれに特徴があります。子どもたちも個性的で多様な「いろんなカタチ」だから面白いんです。困った時はほんの少しの手助けや、あとちょっとの理解、見方を少し変えてみることで、子どもも大人も楽になれるはずです。それでも、どうしてもいかに分からなくて不安な時は、鎌倉市では、成長に応じて相談先があり、「話を聞いてもらう」「相談にのってもらう」「解決してもらう」などの支援が受けられます。

鎌倉市の相談窓口

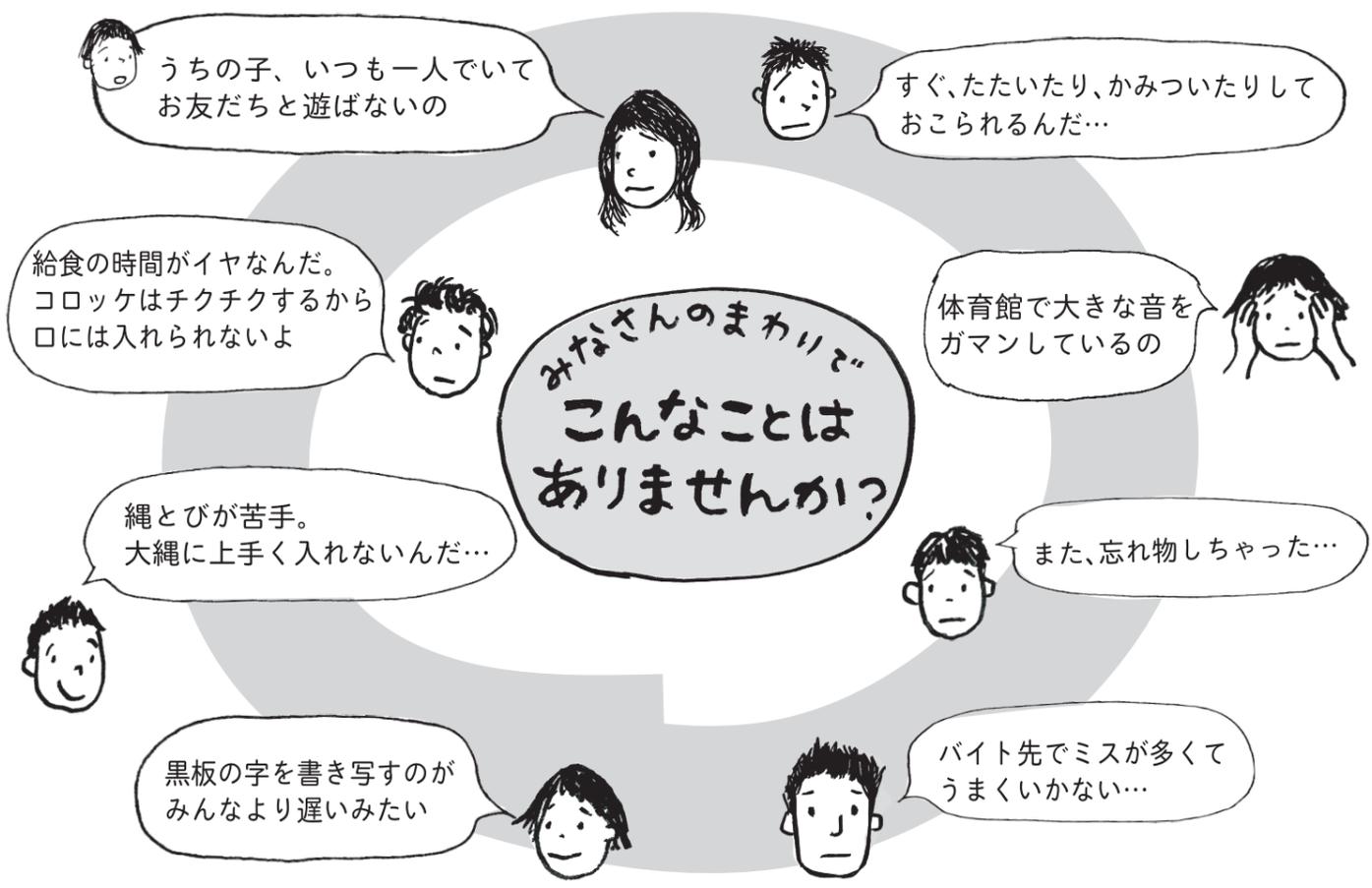
 <p>発達支援室</p> <p>生まれてから学校に入るまでのお子さんの成長や発達の心配事をお聞きします。</p>	 <p>教育センター 教育指導課</p> <p>小中学生のお子さんで、気になることがあったら気軽に話しに来てください。入学時のご相談もどうぞ。</p>	 <p>障害福祉課</p> <p>小さなことでもご相談ください。お困りごとに応じて色々な相談先をご紹介します。</p>
相談時間 月～金曜日（祝、祭日、年末年始を除く） 8：30～17：15		
0467-23-5130	0467-24-3386（教育センター） 0467-61-3812（教育指導課）	0467-23-3000（内線）2367

いろんなカタチ新聞1号

～見方を変えて 味方になろう！～

発行日 平成30年11月1日

いろんなカタチ新聞は、発達に多様性のある、ユニークな子どもたちを応援しています！



みんなのまわりでこんなことはありませんか？

- うちの子、いつも一人でいてお友だちと遊ばないの
- すぐ、たたいたり、かみついたりしておこられるんだ…
- 給食の時間がイヤなんだ。コロッケはチクチクするから口には入れられないよ
- 体育館で大きな音をガマンしているの
- 縄とびが苦手。大縄に上手く入れないんだ…
- また、忘れ物しちゃった…
- 黒板の字を書き写すのがみんなより遅いみたい
- バイト先でミスが多くてうまくいかない…

この子たちは本当は困っているかも？

困っているとしたらね、それは、目（視覚）、口（食感や味覚）、鼻（嗅覚）、耳（聴覚）、肌（触覚）などの感覚が特に敏感だったり、文字などの見え方がみんなとは違っていたり、より良いコミュニケーションの取り方がわからなかったりするからかもしれません。そういうことって、見た目にはわかりづらいですよ。

ワガママや自分勝手と思われて、本人も、自分を責めたり傷ついたりしていることがあるんですよ。

いろんなカタチ鎌倉について紹介します

「見方を変えて、味方になろう」

発達が多様でユニークな子どもたちは、魅力的なところがたくさんあります。一方でまわりとうまくいかなかったり、みんながあたりまえにできることがどうしても難しかったり集団の中で過ごすことがとても辛かったりすることがあります。私たちは、子どもの発達が一人ひとり違って多様であることを、もっと多くの人に知ってほしい、理解してほしいという思いで活動しています。すべての子どもたちが、自分を大切に、心豊かに過ごせるように、私たちと一緒に発達の多様性について知り、それぞれの育ちを応援していきませんか？

「いろんなカタチ新聞」の制作と発行

保護者や子ども向けの出張ワークショップ

主な活動

展示会・講演会 企画開催

いばしよのひとつ GEBA 運営



講演会やイベント、団体の活動などを詳しくご紹介しています。いろんなカタチ鎌倉のホームページは ←こちらから！

発行時に掲載しておりました情報が古くなりましたので2022年12月1日に改訂致しました。

「いろんなカタチ新聞」は、平成30年度から3年間、鎌倉市との協働事業として、発達支援室・教育委員会・障害福祉課・いろんなカタチ鎌倉と一緒に発行していました。